

事業№	事業名	技能勤労者表彰				担当部署	部名	産業経済部
		(商工総務費)					課名	商工観光課
090							電話	82-1955
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	—	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	商工費
	政策名(章)	第 5 章 だれもがいいきいと働くまちづくり					項	商工費
	施策名(節)	第 1 節 担い手育成の促進					目	商工総務費
実施計画掲載		無		個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市技能勤労者表彰要綱						

事業目的	対象	誰を・何を	永く同一の職業に従事し、他の模範となる技能勤労者
	意図	どのような状態に	技能勤労者の職業の安定と地位の向上を図ることを目的として表彰する
事業内容	手段	どのような方法で	市内に居住する (1) 年齢50歳以上で、同一職業の技能勤労者としての経験年数25年以上の者 (2) 業務に精励し、他の同一職業の技能勤労者の模範と認められる者を職種の団体から推薦。市において審査し被表彰者を決定

補助金事業	類型区分							
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					

施設管理運営事業	施設名					管理形態			
						指定管理者名			
	構造・階数					指定管理期間			
	建築年度		改修年度		類似施設状況				
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況				
	設備・規模								

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
		平成22年度	平成23年度	平成24年度					
	整備内容								

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業 №	90	事務 事業名	技能勤労者表彰	担当課	商工観光課
---------	----	-----------	---------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	① 利用者数 ※設定できる場合 ()	人					
	② 被表彰者数	人	15	15	11	73.3	15
	③						
活動 指標	① 推薦数	人	16	15	11	73.3	15
	②						
	③						

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業費・ 人件費	事業コスト				
	直接事業費 (臨時職員人件費含む)	55 千円	61 千円	10.9	74 千円
	正規職員人件費相当額	483 千円	476 千円	▲ 1.4	476 千円
	退職手当引当金相当額	70 千円	67 千円	▲ 5.0	67 千円
	事業コスト計	608 千円	604 千円	▲ 0.7	617 千円
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	一 般 財 源	608 千円	604 千円	▲ 0.7	617 千円
	正 規 職 員	0.07 人	0.07 人	0.0	0.07 人
	臨 時 職 員	人	人		人
	利 用 者 1 人 当 た り コ ス ト	—	—		
うち一般財源ベース分		—	—		

評価項目	点数	説 明
必 要 性	3	近年、後継者不足等技能の継承が問題視されていることから不可欠である。
有 効 性	4	各種業界からの候補者の推薦により決定していることから、業界の活性化にも寄与している。
達 成 度	3	業界での候補者の減少も見られることから減少傾向である。
効 率 性	4	コストは適切である。

評価結果 (1次)	A	現行 (計画) どおり事業を進めることが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
技能勤労者の励みとなっており、現行どおりとしたい。					

事業№	事業名	担い手連絡協議会補助金				担当部署	部名	産業経済部
		(農業振興推進費)					課名	農林水産課
110							電話	82-1959
事業期間		開始年度	平成 18 年度	終了年度	—	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	農林水産業費
	政策名(章)	第 5 章 だれもがいきいきと働くまちづくり					項	農業費
	施策名(節)	第 1 節 担い手育成の促進					目	農業振興推進費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市補助金交付規則						

事業目的	対象	交付先	射水市担い手連絡協議会						
	意図	交付目的	地域農業の生産を担う農業者や女性農業者の育成を図るため、情報交換や研修会を通じて、農業振興に資するための自主活動に補助する。						
事業内容	手段	補助金等の交付を受ける実施する主な活動	担い手連絡協議会の活動費への補助を行う。						

補助金事業	類型区分	☐ 団体運営費補助		事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助	
		格差是正補助		利子補給		その他 ()			
	補助内容	補助区分	算出方法 (対象経費・基準単価・補助率・上限額等)						
		☐ 定額補助	射水市担い手連絡協議会の運営費に定額補助						
		定率補助							
	その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
	建築年度		改修年度		類似施設状況					
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況					
	設備・規模									

施設等整備事業	総事業費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度				

その他	特記事項等	市が関与する農業関係協議会に関し、農業者団体代表として組織の代表者が会員となり、農業行政に意見・提言をしている。 平成23年度から、補助金の額を500,000円(約1割削減)とした。
-----	-------	---

事業 №	110	事務 事業名	担い手連絡協議会補助金	担当課	農林水産課
---------	-----	-----------	-------------	-----	-------

指 標 名				単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度
						目標・見込	実績	達成率	目標・見込
成果 指標	①	利用者数 ※設定できる場合 (担い手育成連絡協議会会員数)		人	67	67	68	101.5	68
	②								
	③								

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業費・ 人件費	事業コスト				
	直接事業費 (補助金等交付額)	550 千円	500 千円	▲ 9.1	500 千円
	(補助金等交付件数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	897 千円	884 千円	▲ 1.4	884 千円
	退職手当引当金相当額	130 千円	124 千円	▲ 5.0	124 千円
	事業コスト計	1,577 千円	1,508 千円	▲ 4.4	1,508 千円
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	一 般 財 源	1,577 千円	1,508 千円	▲ 4.4	1,508 千円
	正 規 職 員	0.13 人	0.13 人	0.0	0.13 人
	利用者 1 人 当たりコスト	23.54 千円	22.17 千円	▲ 5.8	
	うち一般財源ベース分	23.54 千円	22.17 千円	▲ 5.8	

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	担い手の育成・確保は国の方針であり、協議会の運営は必要である。
有 効 性	4	農業者戸別所得補償制度の推進や、米の生産目標数量配分には、市内の個別経営体の情報交換や意思疎通も必要であり、この協議会は有用となっている。
効 率 性	2	事務局を自立させることができれば、更にコスト削減ができるが、実現は相当困難である。

評価結果 (1次)	B	補助率及び上限額の見直しが必要	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
平成23年度に補助金額の見直しを行ったところであるが、国の政策の方針として、減少傾向にある担い手の育成・確保のためには、当面の間現行のまま進めざるをえない。					

事業№	事業名	農業資金利子補助金				担当部署	部名	産業経済部
		(担い手育成対策費)					課名	農林水産課
115							電話	82-1959
事業期間		開始年度	平成 21 年度	終了年度	—	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	農林水産業費
	政策名(章)	第 5 章 だれもがいいきと働くまちづくり					項	農業費
	施策名(節)	第 1 節 担い手育成の促進					目	農業振興推進費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市農業資金利子補給金交付要綱						

事業目的	対象	交付先	日本政策金融公庫、農林中央金庫、市内の認定農業者 (直接支払)						
	意図	交付目的	農業者の経営の安定及び経営基盤の強化のため、国、県、市が連携して扶助する。						
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	・認定農業者が、有利な条件で借入ができる制度資金の借入に関する手続きを行うため、「射水市特別融資制度推進会議」を開催し融資に関する審査を行う。 ・認定農業者が経営基盤の安定・強化や、経営規模の拡大等のために借り入れた公的資金の利子に対し一定の割合で補助する。						

補助金事業	類型区分		団体運営費補助		事業費補助		施設等整備費補助	○	政策的補助
			格差是正補助		利子補給		その他 (	)	
	補助内容	補助区分		算出方法 (対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					
			定額補助	国・県の利子助成後の貸付利率 (末端利率) が1%となるよう措置する。					
		○	定率補助						
	その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態			
						指定管理者名			
	構造・階数					指定管理期間			
	建築年度		改修年度		類似施設状況				
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況				
設備・規模									

施設等整備事業	総事業費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業 №	115	事業 事業名	農業資金利子補助金	担当課	農林水産課
---------	-----	-----------	-----------	-----	-------

指 標 名				単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度
						目標・見込	実績	達成率	目標・見込
成果 指標	①	利用者数 ※設定できる場合 (利子助成適用者)		人	12	12	12	100.0	15
	②								
	③								

事業費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業費・ 人件費	事業コスト				
	直接事業費 (補助金等交付額)	237 千円	227 千円	▲ 4.2	301 千円
	(補助金等交付件数)	(3 件)	(3 件)	0.0	(3 件)
	正規職員人件費相当額	621 千円	612 千円	▲ 1.4	612 千円
	退職手当引当金相当額	90 千円	86 千円	▲ 5.0	86 千円
	事業コスト計	948 千円	925 千円	▲ 2.5	999 千円
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	0 千円	－	千円
	そ の 他	千円	千円		千円
財源内訳	一 般 財 源	948 千円	925 千円	▲ 2.5	999 千円
	当 該 事 務				
	従 事 職 員 数	正規職員	0.09 人	0.0	0.09 人
利用者1人あたりコスト		79.00 千円	77.04 千円	▲ 2.5	
	うち一般財源ベース分	79.00 千円	77.04 千円	▲ 2.5	

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	国の方針と照らし、重要な施策となっている。
有 効 性	4	国の施策と照らし、有効である。
効 率 性	4	公的資金を拠出する機関が、統合縮小傾向にあるため、末端事務担当者の負担が増加傾向にある。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
国が定める農山漁村振興緊急対策利子助成金等交付事業実施要綱により、全国・全県で実施される事業であり、今後とも、国・県の要綱・要領に沿って、現行のとおりに進める。					